



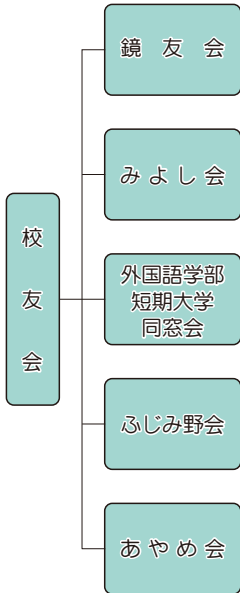
文京学院同窓会会報

文京学院校友会発足

(事業内容)

1. 校友会ホームページの開設および運用
2. 3年毎に校友会定期総会・懇親会およびイベントの開催
3. 3年毎に校友会会報の発行
4. 日常の校友会名簿の管理
5. 事務局 (週2回)

(組織図)



森田校友会副会長
(外・短同窓会会長)

(役員)

- 会長 (1名) /堀江久美子(みよし会)
 副会長 (5名) /高島宏子(鏡友会)、小宮久枝(みよし会)
 森田喜代子(外国語学部・短期大学同窓会)、田中容子(ふじみ野会)
 平澤公美子(あやめ会)
 書記 (3名) /牧田明美(鏡友会)、小林明日香・森山直美(外国語学部・短期大学同窓会)
 会計 (3名) /釜沢佳永子(鏡友会)、櫻井望・石橋明美(外国語学部・短期大学同窓会)
 幹事 (5名) /田所恵子(鏡友会)、川上保子(みよし会)、中澤まさ(みよし会)
 市川温子(外国語学部・短期大学同窓会)、浅野珠子(ふじみ野会)
 会計監査 (2名) /須田正美(ふじみ野会)、横山亜由美(あやめ会)

(名誉役員)

- 名誉会長 (1名) /島田燁子学園長
 顧問 (3名) /大学・短期大学学生部長 川崎清、学校法人文京学園事務局長 藤森秀美
 文京学院大学・短期大学統括ディレクター 小野恵市

「学園の歩み」

本年、学園は創立八十五周年を迎えますが、文京女子短期大学英語文学科は昭和三十九年創立。昭和六十三年四月「文京女子短期大学英語文学科同窓会」発足。同窓会発足と同時に同窓会紙「文英」創刊。平成十六年大学外国語学部(四年生)卒業生を加えて、現在の名称「文京学院大学外国語学部・短期大学同窓会」となり、同窓会紙も「文京学院同窓会会報」と変更。

当初は本郷通りに四角い建物一つだけのキャンパスでした。その後、平成八年「向丘キャンパスリニューアル」により島田依史子記念館、時計台同窓会より時計を寄付を配するレンガのモダンでシックなキャンパスに変わり、平成十八年からキャンパス敷地内に東京メトロ「南北線」の「東大前駅」ができ、アクセスにも恵まれ、便利この上なし。元気な学生が闊歩しています。平成十六年四月共学となり、本年は初の男子学生も同窓会にお迎えすることになりました。学園は進歩してこまわ。

心のふるさと同窓会

外国語学部・短期大学准教授

小泉 博明



創立八十五周年という記念すべき年に、学生委員長という大役を仰せつかり、同時に同窓会の担当という巡り合わせに、誠に光栄に存じ、身の引き締まる思いです。

このたび伝統ある外国語学部・短期大学同窓会も独自に活動を展開しつつ、文京学院校友会として、幅広く連携することとなりました。五月二十三日には、「オール文京フェスティバル」が開催さ



れ、同窓生が多数集まり盛会でした。社会の

各分野で活躍し、誇りに思う同窓生の多さは瞠目いたしました。学年毎の横と先輩後輩の縦の繋がりが、大きく共鳴する事を期待しています。今後は百周年に向けて、同窓生が更に集結していく事となるでしょう。

同窓会、そして校友会の発展と同窓生の皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念しています。

新旧学生委員長のご挨拶

退任にあたり

外国語学部・短期大学教授

小林 正巳



この三月で学生部長を退任し、同時に外国語学部・短期大学の同窓会の担当からも退き

小泉博明新学生委員長に引き継ぐことになりました。竹田せき子先生の後を受けて学生委員長に就任して四年、人間学部の櫻井隆先生の後を受けて学生部長

に就任して二年、今にして思えばあつという間に感ぜられます。

この間、森田喜代子会長をはじめ、同窓会の役員の方(最近はお孫さんの方もおられます)には、さまざまな機会でご指導、ご支援をいただきました。学園創立八十五周年の歴史の中で貴重な瞬間に立ち会わせていただきましたこと、まことにありがたく、さまざまな光景が心に深く残っております。



改めまして、皆様方のご協力に感謝申し上げますとともに、本同窓会、校友会のますますのご発展と皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。四年間ごつともありがとうございました。

生涯学習センターからのお知らせ

当センターは開設以来、本年度で十四年目を迎えました。これも一重に皆様のお陰と厚く御礼申し上げます。

さて、この度、本郷キャンパス生涯学習センター棟の改築工事実施が学園理事会において決定されました。工事対

象は生涯学習センター棟二、三階で、工事後は来春新設の大学院教室と大学事務室の集中配備に充てられます。そのため、十月以降は生涯学習センター棟の教室が使用できなくなります。また、これを機に当センターの運営方法、講座内容等についても検討見直しをすることとしたし

ました。今秋以降は、平日の夜と土曜の日に講座を実施してまいります(生体力学等一部講座を除く)。これまで平日の昼講座をご受講いただいております皆様には多大なご迷惑をおかけいたしますが、事情をご理解し、ご承を賜りますようお願い申し上げます。

現在、十月以降の講座準備を急ぎまとめております。パンフレットの発送、ホームページへの掲載は九月初旬を予定しております。講座数は減少しますが新規講座も取り揃えてご案内いたしますので、今後とも引き続きご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

あれから二十年

英語英文学科二十四回生

廣川 重美



私たちの代は平成元年卒業です。在学中はE.S.S部に所属し、学園祭当日は講堂で英語弁論大会を主催しました。勿論それだけではなく、他校開催の弁論大会にも出場します。確力持ち時間は七分。レポート用紙三枚分の英文原稿を暗記し、壇上で客席に向かっ



て英語でスピーチした経験と緊張感、達成感は今でも鮮明に覚えています。卒業直後から工事が始まったキャンパス。今は生涯学習センターに通っています。

母校への想い

英語英文学科三十一回生

奥 照江



卒業生の皆様こんにちは。平成八年短大英語英文学科卒業致しました、奥(旧姓浅野)照江と申します。「オール文京フェスティバル2009」に参加しようと思し込むと、突然この文の寄稿を頼まれ、拙筆ですが母校への想いを書きます。私が在籍中は女子短大のこじんまりした学校でしたが、今や校名が変わり男女共学となり、保健医療技術学部など有する大学となり誇らしく思います。創立八十五周年を迎えられ、益々の母校の発展を願っています。



社会人になって

外国語学部三回生

中川 早紀



創立八十五周年おめでとうございます。先月のフェスティバルでは文京学院大学を卒業した私も、恩師や友人、後輩たちと懐かしく

楽しい時間を通じ
せました。関係
者の皆様
ありがとうございました
ございました

ました。IT教育会社の営業として社会人五年目、日々忙しく時に自分を見失ってしまうこともありましたが、そんな時は文京で出会った素晴らしい親友やお世話になった方々に支えられてきました。最後に、文京学園の益々のご発展をお祈り致します。



オール文京フェスティバル2009



オール文京フェスティバル
苦境を乗り越え、無事開催です



オール文京祭、
新校舎に皆様をご案内?



文京幼稚園の園児たちの熱唱に
会場は拍手の嵐



身体能力抜群の
マッスルプロジェクト
男女共学の
新たなる学園史の始まりです



文京学園高等学校
チアリーディング
若さの息吹は
満席の会場を魅了

小澤純教授（児童発達学科学部長）の指導のもと
男女共学による見事なアンサンブル
本郷ふじみ野の初の合同コンサート



ソングリーディングダンスチーム
「レオパーズ」
独創的なパフォーマンス



落語公演
立川志の輔
師匠

マーチングユース、
文京学園高等学校
規律と共生が、見事な、
美しいパフォーマンスで
仁愛ホールでの最終演目にふさわしい
フィナーレを飾ってくれました



B'sダイニング（食堂）
新旧、懐かしい学友、先生方との
楽しい懇親会のひととき



外短同窓会の役員の方々！
沢山の方との親睦に大忙しでした

5月23日(土)〜本郷キャンパス

撮影
外短同窓会八回生
望月 径子

文京学園の三十五年

外国語学部 大学院外国語研究科教授

山下 泰子



一. 文京学園八十五周年のうちの三十五年を教員として

文京学園八十五周年まことにめでたくございます。これを機に、すべての同窓会が文京学院校友会として一本化されたことも、とてもすばらしいことと思います。これからの一層の発展に期待しています。

私は、今から三十五年前、文京保育・保育専門学校非常勤講師になりました。担当科目は、「日本国憲法」で、学生たちがとても真剣だったのを覚えています。それから、専任教員になり、実習先回りや就職係をしました。創立者・島田依史亭先生に「最後の一人まで世話を上げてくださいなね」というお言葉をいただいたの思い出します。

その後、文京女子短期大学保育科、文京女子大学経営学部、大学院経営学研究科、文京学院大学外国語学部、大学院外国語学研究科の教員として、また、短期大学英语英文科、人間学部の兼任教授としても、文

京学園の発展とともに歩んでまいりました。もしかすると、私は、島田輝子学長に次いで、文京学園の中でもっともたくさん学部の卒業生の方たちと接したことになるのではないかと、密かに自負しております。

そうした中で一番の想い出は、「東海道五十三次ウォーク2001」の教職員・実行委員長をしたことでした。夏の盛りの日、十六日間、京都三條大橋からお江戸日本橋まで、オール文京・一六〇〇人が心をひとつにして歩いた感動はいまも忘れません。

二. ネパールで知った「夢」の本当の意味

私は、毎年、ゼミナールの学生たちと、ネパールでフィールドワークを行い、これまでに延べ二〇〇人以上の学生がネパール体験をしました。もう十五年前の一九九四年のことでした。人類がはじめて登った八〇〇〇メートル級の山・アンナプルナの麓の村・ランドルンクでキャンプをしました。学生たちは、三々五々、テマに別れて村に入り、夕方だといつのに、どの家も大歓迎で調査に答えてくれた

答えてくれた



さいました。私の行った家は、前日にお産をしたばかりの若いお嫁さんが、部屋の隅に積み上げた枯れ草の上に寝ていました。が、その人まで身を乗り出して、私たちの質問に答えてくれました。お土産にたった一個の石鹸を渡すと、「これを赤ちゃんに使ってもいいか」と聞かれました。その家では石鹸はじめてのものだったのです。

この時、子ども調査班の学生が申しました。「先生、この村の少女たちは、夢ということが分からないようです」と。私は、この時にはじめて「夢」という抽象的なことを理解するためには、最低限度の教育が必要だと気がきました。

それから五年して、一九九九年三月、世界一美しい谷といわれるランタン谷を通り、残雪の山道を歩いて三日目にランタンの麓の村に着きました。ここでの私たちの調査に対する十六歳の少女の答えは、もっと強烈でした。「私は学校に行きたいことがない。だから、夢などまったくない。ただ決められた運命に従って生き、そして死ぬだけだ」と。

この村には、世界中から山好きの人々がやってきます。ですから、彼女は、「外」の世界があることも、「夢」が何かも知っていて、なお、学校に行きたいことがないから夢など持てないと言いつつ放ったのです。実は、その村には学校があります。「何故、学校に行けなかったの?」と尋ねると、「学校へ行きたいと思ったら、父親から殴

る蹴るの暴行をつけ、それどころではなかった」と悲しげに目を伏せました。私たちは胸を締め付けられる思いがいたしました。

こうして、私たちは「夢」の本当の意味を知ったのです。



三. 私の「夢」：ネパール山村の少女に教育を

そして、「ネパール山村の少女に教育を」が、こんどは、私の人生の「夢」になりました。貧しいネパールの山村では、学校は男の子の行くところ、女の子は水汲み、薪取り、草刈り、牛の世話、弟妹の世話、畑仕事までこなす便利な働き手なのです。十四、十五歳で嫁にやる娘に教育は必要ないというのが、村人の考えなのです。

でも、教育を受けず、読み書きができないかつたらどうなるでしょう? 恐くて麓を通るバスにも乗れません。人身売買の対象になっても、エイズの危険が身に迫っても、なすすべもないのです。粉ミルクと農薬の区別もできず、薬の飲ませ方も分かりません。都会へ出て行った夫や息子と手紙のや

り取りもできません。畑仕事は、女が汗水たらしてやるのに、収穫の時になると、男が出てきて町へ売りに行きます。女たちには、収穫物を計ったり、お金を数えたりすることができないからです。一生、人間としての「夢」を持つことも、物事を積み重ねて考えることも、できない人生になってしまっています。

ネパールでは、つい昨年まで、義務教育がありませんでした。それも、法制上導入されたにすぎず、田舎の村で実施されるまでには、時間がかかります。この状況を改善する最善の方法は、山村の小学校に女の先生を赴任させることだと、私は考えました。「ユネスコ」などの研究にもあるように、学校に女の先生が居れば、女の子が学校に行きやすくなります。さらに、その村の少女が先生になれば、子どもたちのロールモデルにもなるでしょう。

そこで、私は、一九九六年につくった「ネパール女性の教育を考える会」を発展させて、二〇〇四年、ゼミ生やOGたち社団法人の「コラボレーション」や、「NPAO法人・日本ネパール女性教育協会」を設立しました。二〇〇六年から、ネパール第二の都市・ポカラに「さくら寮」という学生寮を建設し、ポカラの女子大と連携して、遠隔地域女性教員の養成をはじめました。ここでの二年間の初等教育教員養成課程を修了すると、寮生たちは、山の中の自分の村に帰って小学校の先生になります。ポカラ

で学ぶ二年間の学費・生活費のすべてと、村の先生としての最初の三年間の給料を、この協会が支援します。現在、八〇人ほどの日本の方々、教育母親として資金を出していただいています。

一年一〇人、一〇〇人間で一〇〇人の女の先生を養成するという小さな小さなプロジェクトです。島田輝子学長、野口昇副学長が、この協会の顧問です。ゼミ生は、この夏も、「さくら寮」生たちと一緒に、ターディン郡パトシ村という山の小学校で、運動会や身体測定、パネルシアターなどのフィールドワークを行い、国際交流に大きく貢献します。

協会のホームページを見て、是非、校友会の皆さんも応援してください。私の最終講義を二〇一〇年二月十三日（土）午後一時から、本郷キャンパスで行います。懐かしい卒業生の皆さん、お待ちしております。

新風！同窓会にOB誕生

外国語学部七回生

坂 勇治



私は、本学で学ぶことが出来て本当に良

かったと思います。男子学生の一期生として苦労したこともありま

したが、ゼロからのスタートということもあり、逆に一致団結出来た気がします。特に、硬式野球同好会に所属していた私は、これを大いに感ずることが出来たと思います。協力しあうことが大切で、このことを積み重ねていくことの大切さ、努力すれば必ず報われるということを痛切に感じました。このような事を自分ができる程、貢献はしていませんでしたが、



そして、何より今の私があるのは、多くの教職員の方々が親身になって接して下さったことにあると思います。「東海道五十三次」の委員の一員として活動していた私は、特に教職員の皆様を支えられていたなと感じています。こんなに教職員の方々が、学生に対して親身に接して下さいる大学は他にないのではないのでしょうか。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は今、本学の大学院に進学し、教師になることを志し、更に学んでいます。様々な方との交流もあり、日々が発見の連続です。授業についていけず、くしくすうにな

る時もあります。大学でやってきた事を糧に頑張っていきたいと思っています。

母校によせて

短期大学四十四回生

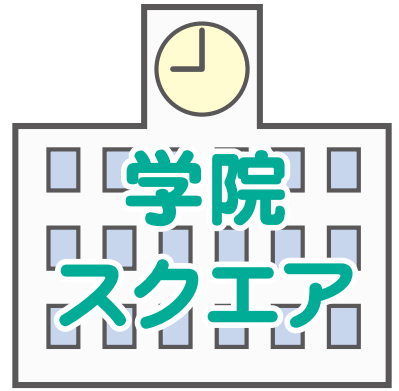
鈴木 彩子



短大生活は短くも楽しい日々でした。

特に印象深い出来事は、一年次にJALの特別講座に参加したことです。接客の基本、マナーはもちろん、訓練生とともに救難訓練に参加するなど、授業では得られない貴重な体験をしました。二年次に参加したオープンキャンパスの活動は、多くの人々と交流することができ、また自ら進んで行動する大切さを学ぶ良い機会でした。私の短大生活はかけがえのない思い出が沢山つまった大切な時間です。





同窓会活動報告

- 平成二十年九月十八日(木)
第一回役員会(月一回)
- 平成二十年十月十八日(土)
同窓会臨時総会
- 平成二十年十月十八日(土)
十九日(日)
文京祭にてバザーを開催
- 平成二十年十一月四日(火)
同窓会委員(学生)との顔合わせ会
- 平成二十一年三月十四日(土)
卒業式出席
- 会長挨拶
- 平成二十一年四月五日(日)
入学式出席
- 平成二十一年八月二十四日(月)
『文京学院同窓会会報』第八号発行

Let's talk about ANYTHING!!

プロジェクトという病気をご存じですか。
遺伝子異常により、通常の約10倍の早さで年老いていくこの病気は、800万人に一人という難病で平均寿命はわずか13歳。この難病を患いながら、高校に通い大好きなPet shopでアルバイトをしていた17歳のカナダ人少女は、先月他界しました。彼女が私達に語りかけてくれたこと…
I'm not afraid of dying. (私は死ぬのは怖くない)
I'd like to live happily. (ハッピーに生きたい)
I'd like to encourage other. (他の人たちを勇気づけたい)
難病にくじけず一日一日を大切に生きた彼女に習い、素敵に毎日を過ごせるよう頑張っていきましょう！*Never too late*Be happy*

**外国語学部・短期大学
同窓会主催による
バザー収益金のご報告**

十月の文京祭で皆様にご協力頂きましたバザー用品の売上金を「社団法人・日本ユネスコ協会連盟」へ毎年全額寄付しております。ご協力ありがとうございました。

第45回
文京祭
10月17日(土)
18日(日)

特別感謝状授与



同窓会役員の大澤真珠さん(60回生)が本年二月に逝去されました。同窓会

発足以来
骨身を惜
しまず活
動された
労に報い
るため、
大学から
感謝状と
記念品が
遺族に
授与され
ました。

**第4回
同窓会総会・懇親会ご案内**

日時：平成21年10月17日(土)
13:00~13:45 同窓会総会
S-51教室にて
14:00~15:30 懇親会
B'sカフェにて

場所：文京学院大学・短期大学
本郷キャンパス

—皆様お誘い合わせの上ご参加下さい—

事務局よりのお知らせ

◎毎月第三金曜日 午前十時半〜午後三時半
☎〇三・三八一四・一六六一
◎同窓会へのご連絡、お問い合わせは事務局への電話か、葉書でお寄せください。

編集後記

今年、文京学院創立八十五周年を祝う「オール文京フェスティバル」が本郷キャンパスで開催されました。母校を訪れた卒業生の方は久しぶりのキャンパスで楽しいひと時を過ごしていました。その様子をお伝えすべく沢山の写真を同窓会の望月さんに撮影頂き、紙面に掲載することが出来ました。又、3キャンパスの5つの同窓会が結束し「文京学院校友会」として発足しました。男女共学となり今後男子の同窓会員も増え、新たな同窓会活動に期待を寄せるところです。会報紙を発行するにあたり寄稿頂きました諸先生方、卒業生の方々、ありがとうございました。ご協力頂きました皆様へ心より御礼申し上げます。
編集部

文京学院同窓会会報

発行
文京学院大学外国語学部
文京学院短期大学 同窓会

第6号 平成二十一年八月二十四日

〒113-8668 東京都文京区向丘一丁目十九番一号
電話 〇三・三八一四・一六六一